

令和 4年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 温暖化対策課
 担当名: 計画制度・排出量取引担当
 内線: 3021 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B1	中小企業等省エネルギー対策支援事業費		一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	事業活動地球温暖化対策費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律 埼玉県地球温暖化対策推進条例		針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	7,9,13
					分野施策	1006 地球環境に優しい社会づくり	SDGsターゲット	7-3,9-4,13-1
1 事業概要			5 事業説明					
産業・業務部門のうち、資金面で課題を抱える中小企業等のCO2排出削減を促進するため、省エネ診断や、CO2排出削減設備の導入に対する助成等を行い、中小企業等に対する省エネルギー対策、さらには脱炭素化に向けた取組を推進する。 原油価格高騰等によるコスト増に苦しむ中小企業等に対し、空調設備、ボイラー、太陽光発電設備、蓄電池等のCO2排出削減設備の導入に係る財政的支援を拡充することにより、設備投資を促進するとともに、エネルギー使用量及びCO2排出量を削減する。 CO2排出削減設備導入支援事業費 380,749千円			(1) 事業内容 CO2排出削減設備導入支援事業費 380,749千円 原油価格高騰等によるコスト増に苦しむ中小企業等に対し、空調設備、ボイラー、太陽光発電設備、蓄電池等のCO2排出削減設備の導入に係る財政的支援を拡充することにより、設備投資を促進するとともに、エネルギー使用量及びCO2排出量を削減する。 (ア)補助対象 CO2排出削減設備の整備 (イ)補助率 3分の2以内 (ウ)補助上限 5,000千円 (エ)緊急対策枠 空調設備・ボイラー等の更新、太陽光発電設備、蓄電池の新設等 (2) 事業計画 CO2排出削減の取組の遅れている中小企業等に重点化した支援を行い、一層の削減対策につなげていく。 (3) 事業効果 産業・業務部門の温室効果ガス排出量の削減促進(CO2 1,500トン/年) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 中小企業等の経営をトータルでサポートする専門家と資金支援できる金融機関と協働し、省エネを推進する。 (5) 変更点 緊急対策枠の創設(補助率の引上げ) 1/3、1/4(CO2削減量による) 2/3					
2 事業主体及び負担区分								
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(原油価格・物価高騰対応分) (国2/3・県0)事業者1/3								
3 地方財政措置の状況								
普通交付税(包括算定経費) (区分)企画費(細目)環境保全対策費 (細節)環境保全対策費 (積算内容)地域の実情に応じた環境保全対策								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×3.0人=28,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	380,749	国庫支出金	380,749				0	614,147
現計額	233,398		233,398				0	

事業内訳書

事業名	中小企業等省エネルギー対策支援事業費		
単位事業名	CO2排出削減設備導入支援事業費	予算額	380,749千円

(単位:千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	714		チラシ印刷代
役務費	35		チラシ送料
委託料	35,000		審査業務委託料
負担金、補助及び交付金	345,000		補助予定件数: 443件分(当初予算155,000千円と合わせると500件分) 補助対象設備: 空調、ボイラー、太陽光発電、蓄電池等
合計	380,749		